



ったのは不幸でした
が、新スタジアム建設
への気運が盛り上がり、天童は
市長を先頭にして、議
員、市役所、市民一丸と
なって誘致活動を展開
しました。天童市民の
モンテへの誇りと愛を
見せつけた

感慨もひとしおです。

紆余曲折の末、(株)モンテディオ山形の決断は、天童市の総合運動公園こそ新スタジアム建設に最適だ、というものでした。まずは道路事情がいい、駐車場が広い、天童南駅から歩ける、など交通の便。自然に囲まれた山形らしさと騒音問題がないこと。何より様々なスポーツ施設が集積した県内最大の運動公園であること。練習場やクラブハウスなどモンテの既存施設があること。もちろん市民の理解と熱い思い。これらを考えれば、天童しか

大な構想になっていると聞われます。スタジアム自体も全天候型のドームで、スライド式などの天然芝ピッチも備えたものであり、サッカーやスポーツの試合はもちろんコンサートやイベントで活用できます。交差人口の拡大に大きく貢献できる施設となるでしょう。しかし、スタジアムは単体では効果が小さく、周辺施設との相乗効果によって最大の力を発揮します。スポーツ施設の集積地である運動公園の特性を活かし、これらと連携した一大ポールパーク構想が（株）モンテ

①このネット社会で「箱物」で情報発信するのか②この施設を起点に本当に県内各地の園地に誘導できるのか③でしか味わえないコンテンツがない④農家の研修が主目的ではない⑤「食べる」「買う」は既存施設がある、等々「箱物」の必要性に疑問符がつきました。民営の農業観光施設ならともかく、県営の「博物館」では民業圧迫を避けるために、内容がつまらなくなるがちです。加茂水族館のクラゲのように目玉となる内容があればいいですが、シアターを作るとか、

矢吹えいしゅう

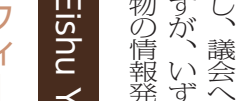
Profile

回の予算提出のあり方も非常に問題があるものでした。令和2年から果物の情報発信に関する諮問会議が

場所への疑問もありましたし、議会への説明も問題ですが、いずれにしても、果物の情報発信に「25億の額」

Eishu Yabuki

プロフィール



◇昭和49年 天童市小路に生まれる
地元の南部小学校、天童第一中学校卒業

◇平成5年 山形県立高等学校卒業

- ◇平成9年 東北大学文学部卒業
- ◇平成11年 立正大学大学院修士課程修了
- ◇同年 日蓮宗信行道場にて修行を終え、僧侶の資格を得る
- ◇平成12年 百日の大荒行を満行
- ◇現在 天童妙法寺副住職
- ◆趣味 読書と執筆、スキー、野球、バスケット等のスポーツ
- ◆信条 代案なき批判をしない
理想の灯を照らして、現実の暗い道をいく

天童、躍動! 山形県議 〇ご意見
 ●政治に関する
 〒994-0049 山形
TEL&FAX 0

総合運動公園
こそ最適

突如名乗りを上げてから新スタジアム誘致合戦が加熱しました。スタジアムの必要性や方向性を議論する前に、建設地を争う形とな

9年間だったと思います。私も微力ながら、県議会において数度にわたり質問し、県やモンテと議論を重ねてきたことを振り返ります。

一大ボール パーク構想

する施設、言わばフルーツ発信博物館のようなものを建設するという、設計の予算が提出されました。総予算25億円の「箱物」です。

重であるべきです。

この点は厳しく非難しました。令和6年度末のオープンにこだわるべきではないことも指摘しました。

予算特

1
モンテディオ山形
新スタジアム



いと確信できます。それは運動公園誘致から始まり、モンテが天童に来てからの様々な予算投入など、先人から現在までの努力あつたことです。

その末につかんだ新スタジアム建設。これを天童市と山形県発展の大きな力としていかなければなりません。

の集積、選手のための居住施設などが必要でしょう。また、私は農業テーマパーク

2 「山形フルー

25億の箱物

この二月定例会に、さくらんぼを中心とした各種フルーツの情報を全国に発信

的な課題もあるので、この
 明る未来に向けて私も力
 を尽くしたいです！

ツ 発信博物館」

VR体験などという構想で
 は、とても成功する画が早
 えません。

「25億の箱物」が将来お
 荷物施設にならぬよう、傳

の2月定例会に設計の予算が計上されたのです。通常、こうした施設整備には基本構想をつくって進めますが、それすらもなく、内容に關してもプロポザルにかけて走りながら考えるという答弁でした。

別委員長に就任

矢吹えいしゅう
 ください。皆様の声をお届けします
 関すること ●山形県政、天童市政に対する疑
 29 メール2号
 ※電話・ファクス番号が
 変更になりました。

公式ホームページリニ
 矢吹えいしゅう
 公式ホームページ <http://www.yabuki-eishu.com>

先日、報道の通り、いよいよモンテディオ山形の新スタジアム建設が、天童の総合運動公園に決定しました。長らくの誘致活動が実を結び、本当に嬉しく感動しています。これも市民の皆さんが一丸となった結果と心から感謝申し上げます。

今回は、新スタジアムの今後とこれを活用した児童のまちづくりと、この二月議会で予算取り下げとなった「果樹王国発信拠点施設」の件について報告します。

この壮大な構想に、山形県と天童市がともに力を含ませていかねばなりません。スタジアム周辺の商業施設、バスなど二次交通

ではなく、天童市全体のまちづくりにも影響を与えます。

こうした壮大な開発は、モンテのみならず官民一体となって取り組むべきで、開港のころワリアナ・ベキ

られたようです。しかし令和3年4月からの農林水産常任委員会には一切報告がなく、そうした施設を作る構想があることも言及しませんでした。

予算を取り下げるといふ
県政史上初の事態となりま
した。

